

OpenRTM-aist (C++) - バグ #4627

rtm-namingの実行でネームサーバを再起動できるようにする

2018/11/06 07:51 - n.kawauchi

ステータス:	解決	開始日:	2018/11/06
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELENG_1_2		

説明

- 現在、ネームサーバを再起動する際はrtm-naming -k コマンドを実行しないとできないので、rtm-namingの実行で再起動できるように修正する
- ネームサーバ起動処理を元のomniNamesコマンドを直接実行する形式へ戻す
 - 「 /usr/bin/omniNames -start 」をr3392で「 /etc/init.d/omniorb4-nameserver start 」に変更したが、これを元へ戻す
 - omniNamesを直接実行した時とinitスクリプトを実行した時の動作が同一ではないため
 - この時、RTSEのボタン操作時はsudoで実行するようにする
 - omniNames実行時のログ出力先をカレントディレクトリとしているため、RTSEのボタン操作時はopenrtpコマンドディレクトリへの書き込み権限が必要
(例: /usr/lib/x86_64-linux-gnu/openrtm-1.2/openrtp/)

履歴

#1 - 2018/11/07 09:29 - n.kawauchi

- ステータスを新規 から 解決 に変更

- 進捗率を0 から 100 に変更

- r3435, 3436 にて対応
- 修正詳細は下記wikiページに記載
Rtm-naming整備ページに追記 -> [[openrtm_cxx_installer:Rtm-naming整備#ネームサーバ再起動動作の整備|ネームサーバ再起動動作の整備]]
- 動作確認結果・・・上記ページからもリンクを貼っているが、下記ページに記載
[[openrtm_cxx_installer:チケット4627の修正動作確認結果]]